

給食の放射線測定で申し入れ

「放射能から子どもたちを守る会」が教育長に

「放射能から子どもたちを守る沼田の会」と「白沢の放射能を考える会」は23日、津久井勲沼田市教育長に、下記の2項目を要望する申し入れ書を提出しました。

この行動には、会員や女性団体などから10人が参加し、井之川博幸市議も同席しました。



津久井教育長に申し入れ書を提出する奈良英子会長

- (1)食品放射線量測定器を市内3カ所の給食センターに設置し、前日入荷の食材全検査を毎日行ない、公表し、保護者に知らせること。幼稚園内給食（おやつを含む）にも同様の行為を行なうこと。
- (2)子供達のまわりの環境の除染をできるだけすすめ、さらに定期的に測定し長期に管理していくこと。



申し入れに参加したみなさん

除染問題等で環境課と懇談

5月23日、「放射能から子どもたちを守る沼田の会」と「白沢の放射能を考える会」は、2月15日に星野沼田市長に提出した「放射線量測定と除染

の取り組みについて」の要請書の内容について、その後どのような進展が図られているかなどについて環境課長などと懇談しました。(右写真)

この懇談には、会員など市民8人と井之川市議が参加しました。市側からは小林環境課長、牧野係長、戸部主査が参加しました。環境課からは、今回実施する「沼田市除染実施計画書」や除染実施内容などが報告され、それらについての質問や要望などが出されるなど、1時間半にわたって懇談しました。

姉妹都市下田市と交流

沼田市市長部局と市議会は、5月18日～19日に開催された第73回下田市黒船まつりに親善訪問し、姉妹都市交流を深めました。

民間段階でも「沼田踊り子隊」や「物産隊」などが参加し、下田市文化会館では、交換交流絵画展が開催されました。



絵画展に出展した沼田市の小学生の絵

消防団ポンプ操法競技会

沼田市消防団ポンプ操法競技会が20日、沼田公園グラウンドで開催され、日頃の訓練の成果を競い合いました。



2012年5月27日

No.609

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983

☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料